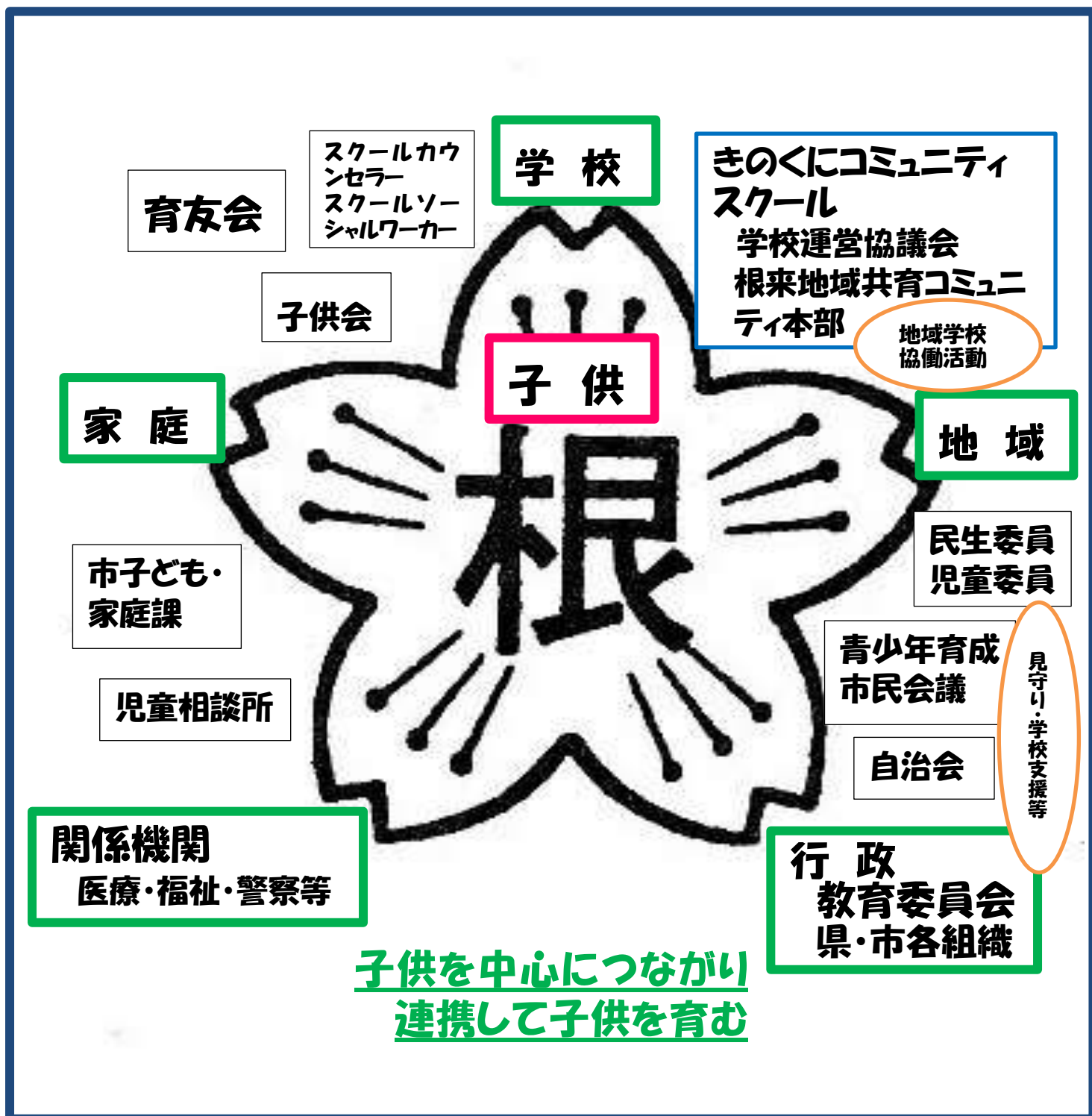


II 教育課程の編成

1 教育目標

自分も他の人も大切にし、
主体的・協働的に学び続ける子供の育成



めざす学校像

- 一人一人の子供を大切に、集団の中で伸ばす学校
- 保護者や地域の方々が応援したいと思える学校
- 教職員一人一人が活かされ、力を合わせる学校

育てたい子供像

- 自ら考え、学び合い、学び続ける子
- 多様性を認め、自分も他の人も大切にする子
- たくましく 粘り強く やり抜く子

期待する教職員像

- 一人一人の子供の良さを引き出し、力を伸ばす教職員
- 子供・保護者や地域の方々から信頼される教職員
- 自分の強みを活かし、指導力・対応力を磨き、学び続ける教職員

2 重点目標

(1) 地域と共に歩む学校 ～社会に開かれた教育課程～

- 地域と協働する学校づくり
- 子供の姿を地域へ発信

(2) 確かな学力の向上

- 基礎・基本の確実な定着
- 自分の考えをもち、ともに学び合う児童の育成

～数学的見方・考え方を働かせる算数科の授業づくりを通して～

- 家庭学習の定着と充実
- 読書活動の推進

(3) 豊かな心の涵養

- 多様性を認め合う仲間づくり
- 情報モラル教育の推進

(4) 健やかな体の育成

- 基本的生活習慣の確立
- 健康教育の充実
- 体力・運動能力の向上

(5) 危機管理の徹底

- 安心・安全な学校生活の取組
- 安全教育の充実
- 報告・連絡・相談・確認の徹底

3 基本的取組の方向

- (1) 教育課程を軸とした学校教育の改善・充実を図るカリキュラム・マネジメントの実施
- (2) 「考え、議論する道德の時間」を核とした道德教育の充実
- (3) 主体的によりよい学級・学校生活をつくる特別活動の充実
- (4) 一人一人の良さや可能性を活かす特別支援教育の充実
- (5) 一人一人の個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高める生徒指導の充実
- (6) 「自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、協働すること」ができる人権教育の推進
- (7) 情報活用能力の育成と正しい判断や望ましい態度を育てる情報（モラル）教育の推進
- (8) 持続可能で豊かな社会・生活の実現に向けた環境教育の推進
- (9) 心身ともに健康で安心・安全な生活態度や環境を形成する健康・安全教育の充実
- (10) 豊かな学びを支える図書館教育の充実
- (11) 食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける食育の推進
- (12) 安心・安全な学校づくり、防犯・防災等危機管理の徹底

4 学校における働き方改革

校内組織の機能充実・チーム学校の実現と、学校事務等の効率的・効果的な取組の推進（ICT機器等の効果的な活用）